

令和7年度事業計画

I 本年度の課題と解決策

1. 役員なり手不足に対応して、役員会と同好会の役割分担を見直します
 - ① 役員会が主体となって取り組む事業や作業と、同好会が主体となって取り組む事業との棲み分けを図ります。具体的には、◆役員会が主体で取り組むのは ①総会開催 ②議案書作成 ③会員データ管理（入退会管理など）④広報誌＆ミニ通信発行 ⑤趣味の作品展 ⑥各種事業の親睦会運営◆同好会主体で取り組む事業 ①うたごえキッサ ②コーラス発表会。（役員会はサポート）
 - ② 総会議案書内容の簡素化により事務局長の作業を軽減します・同好会関係の記載を簡素化します（従来6ページを1ページに集約）
2. 新規会員発掘のための広報活動を強化します
 - ① 広報誌は年2回（6月、12月）従来通り発行し、山の手俱楽部ミニ通信を4月、8月、10月、1月の年4回発行し、当俱楽部の同好会活動や地域活動を各自治会会員に向けて発信していきます。

II 全体活動

1. 親睦会の在り方について会員の一部の方から食事付きの親睦会を再開して欲しいという要望がありますが、未だコロナなどの感染症リスクが残っており、また運営面で役員の作業負担もあり当面は見送りたいと考えております。その代わり、各事業の親睦会の内容を見直し魅力化に取り組みたいと思います。
2. 事業計画
 1. 趣味の作品展桂坂学区自治連合会主催の「桂坂オータムフェスタ」に共催で例年通り出展しますが、会期を2日間開催ではなく、日曜日1日開催に集中することで、集客と関係者作業負担軽減とのバランスを図っていきたいと思います。
 2. うたごえキッサ軽音楽同好会の意向を踏まえ、内容の見直しなどについて役員会としてサポートしながら是非開催したいと思います。
 3. コーラス発表会コーラス同好会の意向を踏まえ、役員会としてサポートしながら是非、開催したいと思います。

4. 広報活動

- ・上記に記載の通り
- ・野鳥遊園展示（書道、絵画、写真同好会による輪番展示で山の手俱楽部文化活動を PR します）

5. 地域との連携強化

- ・子供見守り隊による朝の声かけ活動
- ・PTA フェスティバル
- ・桂坂野鳥遊園のもみじ祭への協力
- ・北沓掛第 5 公園愛護協力会による清掃活動など、地域社会に密着した活動を積極的に実施します。